特許第 2867059 号

アクアバランサー基本使用方法

作物名

花木類

キク、カーネーション、バラ、ゆり、トルコキキョウ、シクラメン、ランなど

使用例＜10ａ(1 反)あたり＞

時期	使用量	希釈率	使用方法
土作り	15L	約 100～200 倍	堆肥すき込み時に　土壌散布 （土壌強化　根張り強化） （有用微生物とその生成物質供給）
育苗	200cc×3 回	約300 倍	期間中　2～3 回育苗ケースにたっぷり散布 （根張り強化　樹勢強化）
定植後	500cc×6 回	約500倍	月 2～3 回程度　葉面散布 （樹勢強化　活着促進） （さまざまな事柄に抵抗力がつきます）

＊使用量、回数、希釈率は基本参考値です。土や生育の状況にて調整してください。

使用上の注意

☆　使用量の表記の無い場合、通常の灌水量にあわせて散布してください

☆　アクアバランサーと有機液肥の併用で、より効果を発揮します

☆　化成肥料は追肥、補正に使用することをお勧めします

☆　動噴または灌水チューブで散布してください

使用効果

アクアバランサー使用生産者から以下の効果が報告されています

・　花持ちがよくなった　　・花葉に艶が出た

・　根腐れが無くなった

多様な微生物・酵素・ミネラルの力で痩せた土壌は改善されます。有機な土壌もアクアバランサーを

併用する事でさらに品質向上・病気が軽減する効果がでています。

年々、継続使用することでより土壌が強くなり品質も向上し、農薬コスト削減につながります。

●完熟堆肥とアクアバランサーを併用すると、微生物群がさらに活性化してより効果を発揮します●

＊　アクアバランサーは(財)日本食品分析センターの急性経口毒性試験(LD50)で実験上無害の最高値(20ml/kg)

が証明されています。多く与えても弊害は一切ありませんので安心してご使用ください。

製造元　有限会社　クローネ

大分県 大分市 皆春 166-5